

H30 教職員 全体 回答率100% (77人中77人回答)

	診断内容	A	B	C	D	無回答	肯定的意見 (%)※
1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。(必須)	30	39	8	0	0	90
2	校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。	42	31	3	1	0	95
3	学校運営に、教職員の意見が反映されている。	7	27	35	8	0	44
4	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	5	28	30	13	1	43
5	職員会議をはじめ部会や学年会が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。	12	33	25	6	1	59
6	教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が活かされている。	5	48	14	6	4	73
7	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。(必須)	12	38	23	3	1	66
8	年間の学習指導計画について、各部、学年、教科、学習グループでよく話し合っている。	14	33	21	5	4	64
9	近隣の学校などとの校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	6	32	23	12	4	52
10	校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。(評価指標)	28	42	7	0	0	91
11	校内研修は、教育実践や授業改善に役立つような内容となっている。(評価指標)	28	41	4	2	2	92
12	授業研究に対する取り組みが授業改善に効果を上げている。(評価指標)	17	44	11	1	4	84
13	児童・生徒の実態把握にアセスメントチェックリストを活用している。(評価指標)	17	35	20	1	4	71
14	研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。(評価指標)	9	27	32	7	2	48
15	支援機器(重力軽減装置、視線入力、スイッチ等)の活用により指導内容の充実が図られている。(評価指標)	21	31	19	1	5	72
16	私は、児童・生徒の実態をふまえ、指導内容や指導方法の工夫・改善を行っている。	29	40	2	2	4	95
17	児童・生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。(必須)	21	36	18	2	0	74
18	教育活動において、児童・生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している。	17	37	16	5	2	72
19	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。(必須)	17	23	29	7	1	53
20	個別の教育支援計画について、本人・保護者のニーズを踏まえ作成している。	39	30	4	0	4	95
21	学校行事が児童・生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。(必須)	33	37	3	4	0	91
22	教育活動に必要な情報について、児童・生徒・保護者や地域への周知に努めている。(必須)	17	46	12	2	0	82
23	情報提供の手段として、学校のホームページが活用されている。	10	33	27	5	2	57
24	私は、体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、すべての教育活動において、人権尊重の姿勢に基づいた児童・生徒の指導を行っている。(必須)	46	23	6	2	0	90
25	学校の諸活動において防災に関する取り組みや安全指導が徹底している。(評価指標)	8	37	24	7	1	59
26	校内の掲示板が生徒にとってわかりやすいものとなっている。(評価指標)	7	36	26	8	0	56
27	コンピュータ等のICT機器を、各教科の授業などで活用している。	21	43	8	1	4	88
28	個人情報保護の観点から、児童・生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。	10	34	25	7	1	58

※無回答を無効回答として扱い、母数から除いています。